

# 守山まるごと活性化 議事要旨

作成日: 2017/03/08

作成者: 飯田

会議名: 第4回ふるさとづくり委員会

日時: 平成29年2月28日(火)

場所: 速野会館大会議室

出席者: 金森修一、高谷満廣、岡本善広、堀江清、山本光男、山本富夫、山田良彦、伊藤潔、  
今井寿一、西村寛、猪飼正成、今井孝雄、鳥居隆三、佐々木芳郎、長尾晃裕、下川博  
司、藤川祐子、田中敏隆、宮川美紀子 (19名)

出席者(行政): 速野会館 赤井館長、飯田主事、西村指導員

使用資料:

## 議題

各プロジェクトの進捗状況と次年度以降の計画、来年度のFプロジェクトの計画、ヒヤリハットマップ、総会用資料、行政進捗状況、予算執行見込

## 会議要旨

### 内容

#### 1 まちづくりビジョン研究チームの報告について

今年度より始動。今年度は情報収集につとめた。

#### 2 各グループの進捗状況について

A: 3月4日ポケットパーク植樹実施、焼印を作成したので今後活用していく。

B: 看板486,000円で3月中旬に完成。自然編マップは3月に発行予定。

C: 四季桜の植樹会実施。植樹は今年度で終了し次年度以降イベント検討する。

D: 親水性デッキ竣工イベント4/22実施予定。

E: 来年度完成に向けて絵本の編集作業を進めていく。

F: ヒヤリハットマップはささえあい活動部会と共同で3月に発行予定。

#### 3 各プロジェクトの次年度の計画について

A: サイクリング、ポケットパークの維持管理、湖岸振興会の連携は引き続き実施。  
学区サイクリングチームの設置を目指す。

B: 歩こう会は引き続き実施。ハマヒルガオ、ヘイケボタルの活動支援を行う。  
当初計画にあったエコレンジャーの結成については、子どもたちは忙しいため  
新たな組織をつくるのではなく、各自治会の清掃活動に各自治会の子ども会が  
参加してもらえるように呼びかけを行うことに変更する。

C: ノルディックウォーキングの支援は引き続き実施し、平成30年4月から自主教室化を  
目指す。四季桜イベントやフォトコンテスト開催の検討を行う。地球市民の森の  
指定管理者との定期的な情報交換会の開催やシイタケづくりのチームがつかれないか  
検討する。他地域からの訪問者を呼び込むイベント開催については、大型遊具が設置  
されたことによって他地域からの訪問が多くなり環境が変わったので、実施しない。

D: 水草除去、河川敷除草、夏休み大川自由研究室の開催については引き続き実施。  
大川から琵琶湖までの草花紹介マップはBが自然編のマップを作ったので実施しない。  
新川河畔林の活用検討やオープンミュージアム構想を検討する。

E: 語り部会は引き続き実施する。「これからの速野」のナレーション付けは平成30年度に  
完成を目指す。絵本は平成29年度完成を目指す。当初は絵だけの予定だったが、  
絵と写真で綴るまちづくり絵本に方向転換する。

#### 4 Fプロジェクトの計画について

来年度まるごと活性化事業の精査を行い、まるごと活性化終了の平成31年度には  
スムーズに移行できるように目指す。

#### 5 まちづくり協議会総会資料について

各プロジェクト修正があれば3月10日まで。

#### 6 まるごと活性化プラン行政進捗状況について

速野学区内で挙げられている項目については検討および県への要望を行っている。

#### 7 予算執行見込について

現在未執行分については、各プロジェクト必要経費を支出し、余りはFプロジェクトの  
ヒヤリハットマップを入れるケースを購入し、すべて使い切る予定。

## 8 その他

- ・市民参加と協働のまちづくりフォーラムの発表を速野学区のまるごと活性化の取り組みが選ばれたため発表してきた。
- ・来年度のハード事業は5月には決定する。
- ・来年度1回目の会議は、毎年5月頃を実施しているが、予算の関係で4月に実施する。会議日は自治会長会にて決定し、通知する。

### 決定事項

各プロジェクトの計画、Fプロジェクトの計画、予算執行見込

### 次回以降について